

一般財団法人 国際日本文化研究交流財団

平成29(2017)年度留学生奨学金受給者募集要項

(一財)国際日本文化研究交流財団(以下「財団」という)は、京都府内の大学院博士課程(前期2年及び後期3年の課程に区分する博士課程にあつては、後期3年の課程とする。以下、「博士後期課程」という)に在学する者等で、哲学、史学、文学、心理学、地理学、社会学、政治学、経済学、人類学、科学技術史等を専攻し、かつその主たる研究テーマが日本文化である私費外国人留学生の中から奨学金の受給者(以下「奨学生」という)を下記により募集する。

なお、奨学生として採用された場合には、国際日本文化研究センター(以下「日文研」という)が行う共同研究(HP掲載)のいずれかに必ず出席するものとする。

記

1. 応募資格

奨学生に応募できる者は、私費外国人留学生で下記の資格に該当する者とする。

- (1) 京都府内の大学院博士課程(博士後期課程)に在学する者、又はこれに準ずる者(主として博士論文作成中の者を対象)。
- (2) 学業・人物とも優秀で、かつ心身とも健全な者。
- (3) 真に経済的援助を必要とする者。
- (4) 日本国内のみならず外国の政府、並びに諸団体(地方公共団体を含む)から奨学金を受けていない者。

2. 奨学生採用予定人員

2名

3. 奨学金

奨学生として採用した者に対して、奨学金月額12万円を毎月初めに支給する。

4. 奨学金の支給期間

奨学金の支給期間は、平成29(2017)年4月から原則として3年以内とする。

5. 応募の手続き

- (1) 奨学生に応募する者は、次の書類を在学する大学が指定する日までに当該大学事務局へ提出しなければならない。
 - ア. 留学生奨学金申請書(別紙様式1)
 - イ. 論文及び論文主旨(別紙様式2)
 - ウ. 指導教官等の推薦状(別紙様式3)
 - エ. 学業成績証明書
 - オ. 在留カード(旧・外国人登録証明書)の両面の写し
- (2) (1)の申請があつたときは、当該大学において適当と認めた者について、別紙様式4による推薦状を付し財団に推薦する。

6. 応募締切日

~~平成29(2017)年5月8日(月)(財団事務局必着のこと)~~

学舎事務室に応募書類と学部入学以降の成績証明書、同意書を
4月10日(17:00)までに提出。

7. 選考及び決定

5により大学から推薦があったものについて、財団に設ける留学生奨学金事業選考審査会に諮り、奨学生を決定する。

その結果については、在学する大学長を通じて本人に通知する。

8. 奨学金の支給停止及び期間の短縮

(1) 奨学生が当該大学院を休学し、又は長期にわたって欠席したときは、奨学金の支給を停止することがある。

(2) 奨学生の学業又は素行の状況により、奨学生としての適性を欠くと認められたとき、また理由なく日文研の行う共同研究会への参加を怠ったときは、奨学金の支給を停止又は支給期間を短縮することがある。

9. 奨学金の支給再開

8の事由が解消されたと認められた場合は、奨学金の支給を再開することができる。

10. 奨学金の打ち切り

奨学生が、次の(1)から(3)までのいずれかに該当すると認められた場合は、奨学金の支給を打ち切りがある。

(1) 申請書の記載事項に虚偽が発見されたとき。

(2) 大学において懲戒処分を受けたとき。

(3) その他本奨学生として1の応募資格を失ったと判断される時。

11. 転学等

奨学生が他へ転学、転科をしたときは、再審査を行うものとする。

12. 返納

奨学金の支給後において、8又は10の事由が生じていたことが判明した場合は、すでに交付した奨学金の全部又は一部を返納させることがある。

13. 報告書の提出

奨学生は、毎年度終了時速やかに、別紙様式5による報告書を財団宛に提出しなければならない。

14. 注意事項

(1) 住所・保証人の変更並びに、休退学・1か月以上にわたる傷病等があった場合は、速やかに財団宛に通知しなければなりません。

(2) 提出いただいた書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

(3) 応募書類は返却できませんのであらかじめご了承ください。

一般財団法人 国際日本文化研究交流財団

〒610-1102

京都市西京区御陵大枝山町3丁目2番地

国際日本文化研究センター内

<http://www.zai-nichibun.jp/>

(別紙様式1)

平成29(2017)年度(一財)国際日本文化研究交流財団
私費外国人留学生奨学金受給申請書

記入上の注意

1. 日本語で記入し、自筆のこと。
2. 記入は楷書又はローマ字活字体を用いること。
3. 数字は、算用数字を用いること。
4. 年号は、すべて西暦とすること。
5. 固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。
6. 記入には黒インク又は黒のボールペンを使用すること。

フリガナ

1. 氏名(母国語) (姓) _____ (名) _____ (男・女)

(ローマ字) _____

2. 国籍 _____

3. 生年月日 (年令は、2017年4月1日現在で記入のこと)

_____年 月 日 (満 才 カ月)

写 真 (3cm×4cm の 上半身の近影) を貼付する。 裏面に氏名を 記入する。

4. 現住所〒

電話番号 () _____ (呼出)

連絡用メールアドレス _____

5. 在籍大学名 (2017年4月1日現在の在籍状況を記入のこと、博士・博士後期のどちらかに○を付すこと)

_____大学院 _____研究科 _____専攻(博士・博士後期) 課程 _____年次

入学年月日 _____年 月 日入学

所在地 〒

_____電話番号 () _____

6. 所属専攻、研究室(ゼミナール)

7. 研究テーマ及びその研究テーマを選択した理由 (できるだけ詳細に記入すること)

(研究テーマ)

(研究テーマを選択した理由)

※ 記入欄に書ききれない場合は、裏面を利用すること

8. 推薦者（指導教官・学科主任等）

（申請者との関係）

9. 学 歴

教育機関の 種 類	学 校 名 及 び 所 在 地	正 規 の 修 学 年 数	入 学 及 び 卒 業 年 月	専 攻 科 目	取 得 し た 学 位 或 は 資 格
(ハイスクールから)	学校名 所在地	年	入学 19 年 月 卒業 年 月		
	学校名 所在地	年	入学 年 月 卒業 年 月		
	学校名 所在地	年	入学 年 月 卒業 年 月		

10. 日本語学習歴

(1) 学習機関名 _____

所 在 地 _____

(2) 学習期間 _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月まで _____ 年 _____ カ月間

11. 職 歴

勤務先	所 在 地	勤務期間	職 名	職 務 内 容

入国年月： _____ 年 _____ 月

12. 家 庭 状 況

氏 名	続柄	年 令	職 業	住 所
	父			
	母			

13. 経済状況 (2017年4月現在で記入のこと)

(1) 1カ月の平均収入額 _____ 円 (下記①②③の合計額)

①仕送り額 (授業料等は除く) _____ 月額 _____ 円

②本人の収入額 (アルバイト、奨学金等の合計額) _____ 月額 _____ 円

(アルバイトの収入及び職種 職種 _____ 月額 _____ 円)

(現在支給されている奨学金 名称 _____ 月額 _____ 円)

支給期間 _____)

③その他の収入額 (内容を具体的に記入のこと: 例 配偶者の収入等)

月額 _____ 円 内訳 (円) _____

(2) 1カ月の平均支出額 _____ 円 (下記①②の合計額)

①住居費月額 _____ 円

(該当するものに○印を付すこと)

マンション、アパート、借間、下宿、大学寮、民間寮、その他 ()

②その他の支出額 (食費、交通費等経常的経費を記入のこと) 月額 _____ 円

内訳 (円) _____

14. 授業料等状況

(1) 授業料 年額 _____ 円

(2) その他の大学所定の納付金等 内訳 (年額) _____ 円

(3) 授業料の減免 (該当するものに○印を付すこと)

①受けている (金額、半額、 %)

②受けていない

15. 他の奨学団体への応募中又は応募予定 (現在申請中又は申請予定のもののみ記入)

団体名 _____ 月額 _____ 円

支給期間 _____ 年 月 ~ _____ 年 月

16. 母国の連絡先

(1) 氏名 _____ (本人との続柄)

〒 _____ 電話番号 () _____

(2) 住所 _____

17. 日本における身元保証人

(1) 氏名 _____

(2) 住所 〒 _____ 電話番号 () _____

(3) 職業 _____

(4) 本人との関係 _____

18. 本奨学会に応募する理由 (特に強調したいことがあれば、記入のこと)

19. 参加を希望する共同研究の題名及び希望する理由
(別紙の2017年度共同研究一覧の中から選択すること)

共同研究の名称:

選 択 理 由:

20. 日本への留学目的と将来計画について

21. その他 (意見、感想があれば記入のこと)

私は、平成29(2017)年度 貴財団奨学金受給者の募集要項に記載された内容を理解し、貴財団の奨学生として採用していただきたく上記のとおり申請いたします。

一般財団法人 国際日本文化研究交流財団理事長 様

申請年月日 2017年 月 日

申請者氏名

申請者署名

(別紙様式2)

論文及び論文主旨

(論文の名称)

(発表年月日)

(査読の有無)

年

月

有

無

(発表雑誌等、又は発表学会等の名称)

(論文要旨)

(注) 1論文について1枚に記入のこと(論文が多数ある場合は、用紙をコピーして記入のこと)

(別紙様式3)

推 薦 状

一般財団法人 国際日本文化研究交流財団理事長 様

(氏 名)	(国 籍)	(生年月日)	男 ・ 女
		年 月 日生	

(所 属)	年 月入学
研究科	専攻 (博士・博士後期) 課程 年次

(推薦の理由)

推薦者 (指導教官・学科主任等) _____ 年 月 日

所属機関 _____

職 名 _____

氏 名 _____ ㊟

外国人留学生奨学金申請に係る同意書

年 月 日

京都大学副学長(学生担当理事) 殿

申請する奨学金名称: _____

1. 私は、このたび申請する奨学金(以下、「当該奨学金」とする)に採択された場合、京都大学(以下「大学」とする)の学生として誇りを持ち、その義務と責任において、当該奨学金給与規定、募集要項等に記載の奨学生義務を遵守します。
2. (併願・併給不可の原則) 私は、大学において、原則として奨学金の併願・併給ができないことを理解し、このたびの申請にあたり、採否結果が判明するまでは、他の奨学金へ申請しません。当該奨学金に採択された場合には、当該奨学金を受給し、すでに個人手続きにより応募した奨学金を辞退します。
3. (当該奨学金採択後: 交流活動への参加・報告書の提出) 私は奨学金出資者等の企画する交流会・地域貢献活動等へ積極的に参加します。また、やむをえず欠席する場合には、必ず事前に主催者へ欠席連絡を行います。また、奨学金出資者等が学習報告書・活動報告書等を求める場合には、定められた期限までに提出します。
4. (当該奨学金採択後: 退学・休学・長期欠席等の連絡) 私は、休学、退学、留年等学籍異動が生じる場合、1ヶ月以上海外渡航及び長期欠席する場合には、奨学金出資者等へその旨遅滞なく報告し、また大学の所属事務室へも併せて報告します。また都合により私が報告できない場合には、大学の判断により、大学が私の状況・身分変更について奨学金出資者等へ報告することに同意します。
5. (当該奨学金採択後: 連絡先変更の連絡) 私は、私の連絡先を変更する際には、遅滞なく奨学金出資者等へ変更後の連絡先を報告し、併せて、大学の所属事務室へもその旨報告します。また都合により私が報告できない場合には、大学の判断により、大学が私の連絡先を奨学金出資者等へ報告することに同意します。
6. (当該奨学金採択後: 継続申請) 私は、採択された奨学金(支給月額10万円以上)が2年以上継続申請可能である場合には、継続申請を行うこととし、継続申請の採否結果が判明するまで、他の奨学金には応募しないことに同意します。

署名: _____

連絡先1 (本人)	発音をカタカナで記載				備考
	氏名				
	住所	〒			
	携帯電話番号	-	-	携帯メール	
	メールアドレス (パソコン)				

連絡先2 (母国)	緊急時の母国の連絡先	発音をカタカナで記載: 氏名:	続柄:
	住所		
	電話番号		
	メールアドレス		

Declaration of Understanding and Agreement regarding an International Student Scholarship Application

Date:

To: The Executive Vice-President for Student Affairs, Kyoto University
Dear Sir,

Name of Scholarship Applied for:

1. If I am awarded the abovementioned scholarship (hereinafter, "the Scholarship"), I will take pride in being a student of Kyoto University (hereinafter, "the University"), and in accord with my obligations and responsibilities as a scholarship student, I will comply with the requirements specified in the Scholarship's payment regulations and application guidelines.
2. Multiple Applications and Payments: I understand that in principle the University does not allow students to apply for, or receive, multiple scholarships. In accordance with that policy, I will not apply for any other scholarship until the result of my application for the Scholarship is known. If I am awarded the Scholarship, I will accept the Scholarship and decline any other scholarship(s) for which I have already applied.
3. Participation in Exchange Activities and Submission of Reports: I will actively participate in exchange meetings, community contribution activities and other events organized by the Scholarship provider. In the event that I cannot participate in any such activity for an unavoidable reason, I shall notify the organizer of my non-participation in advance. If the Scholarship provider asks me to submit a report regarding my educational progress, extracurricular activities, or any other subject, I will submit the report by the specified deadline.
4. Notification of Withdrawal, Leave of Absence, Overseas Travel Etc.: I agree to report any change in my registered student status, such as taking leave of one month or more, withdrawing from the University, repeating a year, or any overseas travel, to the scholarship provider and the relevant University administrative office as soon as possible. If I am unable to make such a report, I agree that the University may, at its discretion, give a report on my situation and/or status change to the scholarship provider and any other relevant parties.
5. Notification of Change of Contact Information: I agree to report any change in my contact information to the scholarship provider and the relevant University administrative office as soon as possible. If I am unable to make such a report, I agree that the University may, at its discretion, notify the scholarship provider and any other relevant parties of my new contact information.
6. (Application for an Extension of the Scholarship: If it is possible to apply for an extension of my scholarship (an award of 100,000 yen or more per month) for two years or more, I will apply for the extension, and will not apply for any other scholarship(s) until the result of the application for extension is known.

Signature:

Contact Information 1 (Applicant)	Pronunciation in katakana			Remarks
	Name			
	Address	〒		
	Mobile phone number	-	Mobile e-mail address	
	PC e-mail address			

Contact Information 2 (Home Country)	Emergency contact in your home country	Pronunciation in katakana: Name: Relationship:	
	Address		
	Telephone number		
	E-mail address		

